

<ニュースリリース>

2016年6月15日

親子で楽しめる食育チャリティミュージカル

## 第44回「カゴメ劇場2016」開催のご案内

カゴメ株式会社(社長:寺田直行)は、食育支援活動および東日本大震災復興支援活動の一環として、『カゴメ劇場2016』(全国15会場34回公演)を7月21日(木)からスタートいたします。

1972(昭和47)年より開催しているカゴメ劇場は、今年で44回目を迎えます。次の時代を担う子どもたちの心とからだの健やかな成長を願って、毎年夏休みにたくさんの親子をご招待しているカゴメオリジナルのミュージカルです。幼児期から正しい食習慣を身につけるためのきっかけとなるよう、「食」をテーマにしたオリジナルストーリー(第1部)と、世界の名作劇(第2部)を上演しています。

今年は7月21日(木)から8月25日(木)まで、全国15会場で計34回の公演を行い、幼児を中心に約5万4千人の親子を無料でご招待します。

また、カゴメ劇場は2012年より、東日本大震災復興支援のチャリティミュージカルとして開催しております。第44回目を迎える今回も、東日本大震災遺児の進学支援のための奨学基金「公益財団法人みちのく未来基金」のチャリティミュージカルとして開催し、株主限定有料チャリティシートの販売と会場での募金箱の設置による募金活動を行い、オリジナルグッズや飲料の収益金とあわせて、みちのく未来基金へ寄付をします。



「カゴメ劇場2015」ステージ風景

「カゴメ劇場2016」開催概要・応募要領

◆公演日程:2016年7月21日～8月25日 (各2回公演)

開催日	会場名	開催地	招待人数
7月21日(木)	茨城県立県民文化センター	茨城県	1,452×2
7月25日(月)	新宿文化センター	東京都	1,676×2
7月26日(火)			1,676×2
7月28日(木)	KAAT 神奈川芸術劇場	神奈川県	1,004×2
7月29日(金)	川口総合文化センター・リリア	埼玉県	1,632×2
7月31日(日)	とうほう・みんなの文化センター(福島県文化センター)	福島県	1,658×2
8月2日(火)	静岡市民文化会館(中ホール)	静岡県	1,088×2
8月4日(木)	名古屋国際会議場センチュリーホール	愛知県	2,173×2
8月5日(金)			2,173×2
8月6日(土)	本多の森ホール	石川県	1,599×2
8月11日(木)	札幌市教育文化会館	北海道	1,028×2
8月16日(火)	神戸文化ホール	兵庫県	1,920×2
8月17日(水)	吹田市文化会館メシヤター	大阪府	1,321×2
8月18日(木)	広島文化学園 HBG ホール	広島県	1,902×2
8月22日(月)	びわ湖ホール	滋賀県	1,421×2
8月24日(水)	レクザムホール(香川県県民ホール)	香川県	1,624×2
8月25日(木)	福岡市民会館	福岡県	1,698×2

◆公演内容: 2部構成 ※参考対象 3～7歳のお子様

**第1部 「トマトマトラベラー」～やさいのヒミツをさがしにいこう!～ (約20分)**

やさいの妖精ベッジーがやさいの国へ案内するよ。やさいのヒミツをみんなも一緒に探しにいこう! 楽しい歌やクイズで盛り上がろう!

**第2部 名作劇「アラジンとまほうのランプ」(約45分)**

アラジンは谷の洞窟に眠る宝の山からまほうのランプを見つけます。ランプをこすると中からランプの大魔神が出てきて・・・?まほうのランプをめぐるアラジンの大冒険をお楽しみください!



◆開演・終演時間： 第1部と第2部の間に休憩が約10分あります

	1回目	2回目
開場	12:30	15:00
開演	13:00	15:30
終演	14:20	16:50

※7月26日(火)新宿文化センター(東京)／8月5日(金)名古屋国際会議場センチュリーホール(愛知)のみ、公演時間が下記の通りとなります。

	1回目	2回目
開場	10:30	13:30
開演	11:00	14:00
終演	12:20	15:20

◆ご招待人数： 54,090名様

◆座席： 全席指定(1組につき最大4席まで)

◆応募方法： カゴメ劇場ホームページから応募 <http://www.kagome.co.jp/kagomegekijo/>

※応募締切日は会場ごとに異なります。上記ホームページをご確認ください。

◆応募についてのお問い合わせ先 :0120-099-831(カゴメSPサービス)



みちのく未来基金とは ホームページ: <http://michinoku-mirai.org/>

東日本大震災で両親またはどちらかの親を亡くした子どもたちの高校卒業後の進学を支援するための基金です。  
カゴメ株式会社、カルビー株式会社、ロート製薬株式会社(50音順)の3社が発起企業となり、2011年12月に「公益財団法人みちのく未来基金」を設立いたしました。